

お知らせコーナー

登記簿台帳 一元化について

法務局南出張所(登記所)は、昭和四十四年四月一日より登記簿と台帳(土地家屋簿)を一にする作業を実施して参りました。旧土地家屋簿及び旧家屋台帳はなくなり、昭和四十六年一月一日から登記簿一本で統一されます。たゞ土地を分筆して売買する場合など今までは(1)土地台帳の分筆申請書 (2)分筆登記の申請書 (3)売買登記の申請書 (4)分筆登記の台帳が提出されたが、一元化により提出される台帳はなくなり、登記簿の作成提出は勿論、自分のものは自分で作成提出することができ、登記の手続きを代行することを営業とする司法書士(不動産の権利に関する登記と関係する権利、売買、抵当権設定の登記等)と土地家屋調査士(不動産の表示に関する登記)の二つの表示に統一されます。

次に不動産の表示に関する登記には、不動産登記法に、その期間の定めがあるものがあり、また、土地家屋台帳の表示があったとき、建物が増減、新築したとき、又は所在、種類、構造、面積の表示等があったときは、一月以内に登記をしなければなりません。以上の申請義務をおこなったときは、一万円以下の過料に処せられる罰則があります。以上簡単に知らせましたが、登記につきましても疑問があり、また役所の窓口までお出掛け下さるか、電話でおたずね下さい。

電話(津南局)五二一三〇三番

村民娯楽大会

1月24日 中里村公民館で

来る一月二十四日(日)中里村の新春村民娯楽大会を左記のとおり行ないます。どなたもあつて参加して下さい。

記

一、日時 一月二十四日 午前九時三十分より

人権擁護委員に 樋口与三郎さん

昭和四十五年十一月十五日付、自由人権思想の普及高揚を図るために置かれていたもので、木沢(が)法務大臣より人権擁護委員の委嘱を受けられました。委員の委嘱を受けられたのは、人権擁護委員は、国民に保障されている基本的な人権を擁護するために置かれていたもので、

中里文芸

風花を受けて届けたいエメール
湯豆腐の湯気に福のなまぐち
目づれば去年が輝く光
酒物に四路の味を三カ日

足袋の娘や嵐の音の嬉しさよ	木知	片岡美江	一夫	山崎
雪おし村を捨てる日の晩歌の譜	土牛	吉永めぐみ	和一	宮中
元朝や逢う人のみなまふかり	大泉	鈴木優子	照蔵	山崎
妻見舞う吹雪千夜へ送るこも	峰月	柳孝吉	多志	本郷
雪ひらひらひらひらつる云々	露丘	富井雄治	清雄	市之越
女の起る背に黒髪のような生涯	おのえ	保坂みゆき	新造	宮中
青雲、教師上座にカルタ会	春柳	佐藤久二	幸沢	
お手つきで頬を染めけりカルタ	海人	伊藤隆	睦子	
と		井ノ川昭子	如來寺	
現代子晴着姿でまゆと後姿	山崎	新井小登	ヒロミ	通山
にハンティライ	山崎	藤田貞治郎	酒田山	
年始めに見えし友と語り合う話	山崎	樋口与三郎	桂	
七一年の希望にかがやく人々の	山崎	吉永めぐみ	中	
初春祝う年賀の交換	山崎	石黒ハツ子	新井市	
美沙緒	山崎	小林広敏	土倉	
いつの日か思いしことを言ひ	山崎	藤木久一	津南町	
身にのしかけるらん我れ若くし	山崎	山田幸子	田代	
て	山崎	服部一	二十日町	
◎天	山崎	金井昭次	八幡山	
樋口キヨ	山崎	新井元次郎	七十四	上山
上原ケサ	山崎	山田新次	六十四	田中
樋口サタ	山崎			
中島信六	山崎			
山本政信	山崎			
志田己之松	山崎			
井ノ川洋一郎	山崎			
山崎新次	山崎			

年頭の辞

中里村長 藤田五郎



この過剰投資分を受益者に負担させない為の政治的解決に積極的に取り組んで居ります。農業構造改善事業の複雑化に負

予定期間完成し、その便利さを満喫して居ります。国民健康保険も、とりあえず七十才以上の老人に、入院を除き八割給付に致しましたが、この二、三年中に国の保険制度改正により、これ等の老人の医療費は、無料化されることとが予想されます。

かくして清津峡地域が一大観光地として観光客を浴びる日の近きことを願するものであります。公害として、ゴミ処理問題があります。公害として、ゴミ処理問題があります。公害として、ゴミ処理問題があります。

年頭にさいして

村議会議員 高橋熊蔵



新年お目出度う御座います。年あらたまるに当り村民各位の御健康と御繁栄を心から祈り申し上げます。

既に継続又は決定した事業も多く、村民各位の協力のもとに、いよいよ出来得る限り、早期に目的達成に努力を必要とする年と考へます。

第174号

発行所 沼郡公民館
中里村
毎月一回
定価 1部5円

なかさと

1月1日現在	
人口	7,738(-1)
男	3,828(+2)
女	3,910(-3)
世帯数	1,730(+2)

カッコ内は前月との比較

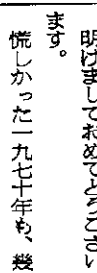
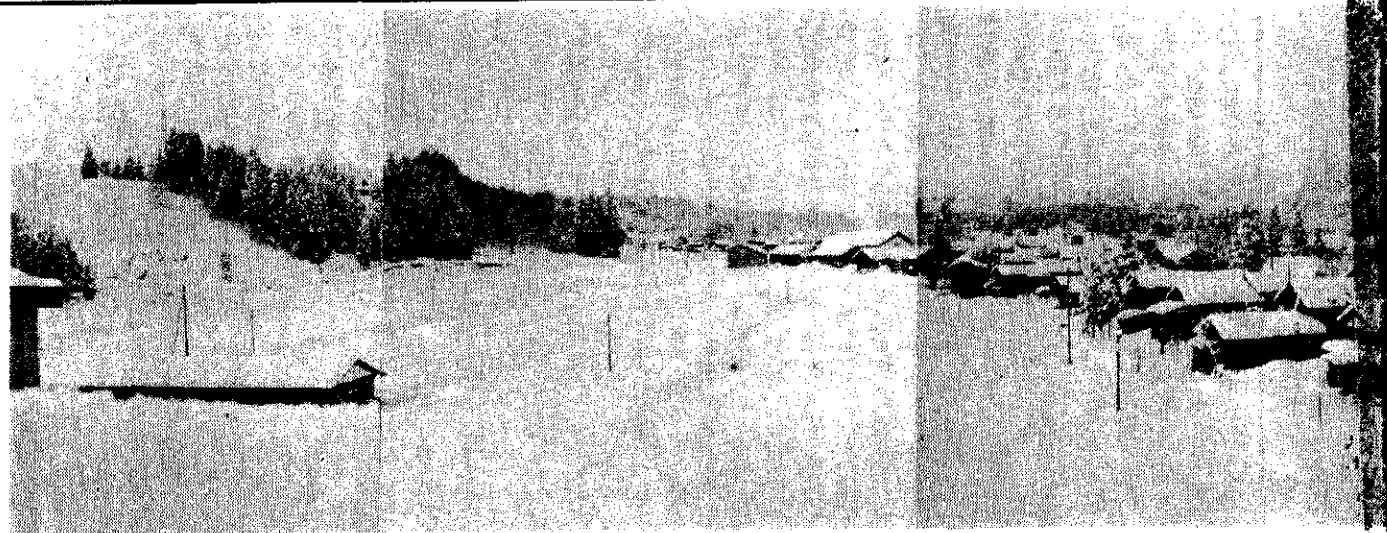
新年お目出度う御座います。年頭にあたり村政の現状と所見の一端を披露して御挨拶申し上げます。

村民各位の御意見を伺って、村に就任以来、二年を経過しました。過去二年間に、関係機関の御支援及び職員、村民の御協力により、業務も円滑に進んで来たことは喜びに堪えません。

この過剰投資分を受益者に負担させない為の政治的解決に積極的に取り組んで居ります。農業構造改善事業の複雑化に負

新年お目出度う御座います。年あらたまるに当り村民各位の御健康と御繁栄を心から祈り申し上げます。

既に継続又は決定した事業も多く、村民各位の協力のもとに、いよいよ出来得る限り、早期に目的達成に努力を必要とする年と考へます。



(二面より続く)

かくした情勢にあるわが中里村も、魚沼スカイライン、高田松之山、六日町線等の工事が完工開通したあかつきには、中魚沼郡市においても、すべての条件が他町村より有利となることは確信して居るものであり、将来観光農村として発展して行く姿もさして遠くないと存じます。



年明けと共に、更に精進して村民各位の希望と繁栄をみなたため、議会活動は当然ながら日常に於ても一層努力を傾けたいと存じます。

本年がわが中里村に於ても村民各位にとつても、すばらしいよき年であるよう重ねて御祈り申し上げて年頭の挨拶と致します。

辞

関根隆光

多の歴史を刻んで過ぎ去りました。新年を迎えるといつものことながら、清新な気持ちになれるものです。不当私も教育委員長の重責を負つて二年になります。年頭に当り、微力ではありますが、委員一同と一丸となつて、中里村教育振興のため、全力を

國際問題、国内問題、就中私共の身近な問題である、農政の急激な転換は米の過剰対策として、生産調整、生産基盤の転換等将来にかけて誠に深刻な問題を醸し、何はともあれ解かなけ



新年あけましておめでとう御座居ます。本年も宜敷くお願い申し上げます。

年頭の所感として商工業の存り方、今後の方針を述べさせて頂きます。今日中里村商工業の発展に際しては、一重に村並

中里村農協組合長

中里村交通対策協議会・中里村防犯組合

關注しなければならぬ、新たに併に命じております。中里村に於ても、昨年は倉俣小の鉄筋コンクリート校舎建築、員野小中学校プール建設、清津峡小学校土倉分校校舎改築、高道山小学校グラウンド整備等々、教育施設設備も村当局並びに関係者のご理解協力によって着々と進展しておりますことを、村民の皆様と共に喜びたいものと存じます。

しかし、まだまだ改善充実になければならぬ教育施設設備が山積しております。緩急の度合、将来の展望等を充分に考慮して、着実に進展して参りたいものと思ひます。

昨年四月以来二年間に渡り、県青少年健全育成対策本部より指定を受けて、青少年健全育成総合対策を推進しておりますが、学校行政その他関係者のご協力ご尽力によりその成果も顕われ、来ております。

いうことは、今までの申すまでもありません。次代を担う青少年が未来の社会の建設のために誇りを持ち、責任を感じ大きな夢を抱いて精いっぱい生きていくそういう姿を願わない人はいないと思います。私たちは如何にしたらそういう青少年が育つかを今こそ真剣に考えなければならぬと思います。

昨年の青少年白書にも「七十年代の日はかつて経験したことのない新しい創進と開拓の時代を迎えている」といい、このような時代際変化の中の青少年育成の課題の一つとして「新しい時代に対応するための適切な指導援助の必要性」がとり上げられております。なるほど新しい時代に対応できる人間にならなければなりません、その動機にしっかりと人格の形成が要求ではないかと思われまふ。東北大学の黒田教授の説によるもの

「現代の青年全に於いて、何よりも向上した。また知識（學問）も多く身につけてゐる。しかし人間の人格として最も大事な理性（自己をコントロールする力）に欠けてゐる」といわれております。そしてこの人格の形成は、学校教育だけでは、充分な成果を上げることは出来ません。家庭での教育がなければなりません。特に幼児期は、人格形成上最も大事な時期といわれております。ところが現代ほど「断絶」とか「対話」とか言う言葉の聞かれることはなかったのではないのでしょうか。家庭教育の第一歩は正しい親子のふれ合い、對話からかと考えます。忙がりにばかり追われないうちに、この辺でじっくりと考えようではないでしょうか。今年も市民の健康のご健康とご多幸を希念し、わけて中里村教育振興のために指導と協力を賜りますようをお願い申し上げます。年頭の辞教します。

國は、敗戦の廢墟の中から立ち
 上がり、幾多の苦難を乗り越え
 て、世界の驚異と言われるほど
 の繁栄を遂げてまいりました。
 しかし、今日の繁栄に安住
 国内的にも國際的にも種々困難
 な問題に直面している現象に目
 をおおい、社会進歩の意識を
 き、放恣ともいえる風潮に臨
 るならば、二十一世紀への最
 重要な第一歩を踏み誤るおそ
 りがあると思ふ。

上原 一

んで来た農業、特に山間農業地
 帯としての思案性に堪え忍んで
 来た農業の実態は、政治の変転
 とはその歩度を共にできない事

めには、國民の一人一人がその社会的責任を自覺し、能力開拓に努め、才能を十分に發揮し、伝統ある文化の礎の上に新たな文化を築き、今後めぐりあうであろう幾多の困難を克服し、進んで平和な國家社會の建設のために努力しなければならないと思います。わけても、青少年からがわが國の未來のにないとしての誇りと責任を自覺し

の意見で教育の充実改善に努めておられますのも国の将来を青年に託しているからにほかなません。この重大なときに、直接教育にたずさわる者として、自からを正しく保ち、皆々まこと信賴をそこなうことなく、教務に精勵いたされば、年頭にたり決意を新たにしており

き、各分野に亘つて指導体制を
行なつて居ります。

現在中里村商工業者は二百五
十一名（製造、卸、小売、建設
業（大工等）、織物等）で各業
毎に活やくして居りますが、多
分にもれず当中里村も過疎化傾
象がみえはじめていることは傾
存知の如く、労働不足に悩み、
傭人確保に対策して居りますが、
如何せん若年者の減少で急迫
しています。

流通革命とともに車の発達に
よる経済圏の拡大が、地元商
の悩みでもあります。

一般に購買者をつに分け
と最寄品は家庭の主婦が概し

多いが、買廻品は若手層が多
遠方に出掛けて商品を求める
今後繊維工業をはじめ、各
者商店が減少してゐる青年層
把握するにはどのような措置
必要か大いに考えられます。
七〇年代は情報化社会とも
われま。マスコミとともに
業も情報網を大いに築り入れ
タテヨコの連関を巧みに利用
てより良き商品を提供してい
す。中用材商工業も時代に沿
た経営方法で進んでいかな
はならないかと思ひます。
更に将来の問題として工場
致の促進による流出人口の抑
ひいては他町村から流入して

るような設備、環境等に村当
等の指導を受けて対処してい
なければならぬと思ひます。
次に観光資源を充分に活か
すよう、観光協会と協力、当
産業発展に寄与したい。

苗場山麓の開発による自然
園、別荘地、スキー場と将来
望ももたれるかと思ひます。

今後一層商工業の育成を区
村当局の御指導を仰ぎ、御期
に添ふよう努力して村産業發
の一貢を担う所存です。商工
も会一丸となつて反省努力を
参ります。各位の御協力を
更に御叱咤を得たく御待ちし
居ります。